

2023年9月29日

各 位

## ポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約締結について

当社は、株式会社西日本シティ銀行(取締役頭取 村上英之)とポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約を本日締結いたしましたので、お知らせいたします。

### <ポジティブ・インパクト・ファイナンスの概要>

ポジティブ・インパクト・ファイナンスは、企業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト(ポジティブな影響とネガティブな影響)を包括的に分析・評価し、当該活動の継続的な支援を目的とした融資です。企業の活動、製品、サービスによるSDGs達成への貢献度合いを評価指標として活用し、開示情報に基づきモニタリングを行い、その活動を支援していくことが特徴です。

本契約については、株式会社西日本シティ銀行と公益財団法人九州経済調査協会が評価を実施し、評価にかかる手続きのポジティブ・インパクト金融原則への準拠性、活用した評価指標の合理性について、株式会社日本格付研究所から第三者意見を取得しております。

当社は、お客様の「普段の暮らしをより豊かに、より便利に、より楽しく」という経営理念のもと、事業活動を通じてサステナブルな社会の実現への貢献に取り組み、企業価値の向上を目指してまいります。

### <本契約の概要>

契約締結日:2023年9月29日

融資額:20億円

融資期間:5年

資金使途:運転資金

<指標と目標> 2027年度までに以下の KPI を達成する

環境面の KPI	<ul style="list-style-type: none"><li>・自家消費用の太陽光発電設備を全体の18%の店舗に設置</li><li>・代替フロン不使用の自然冷媒什器を全体の15%の店舗に導入</li><li>・PB商品におけるサステナブルな商品の売上高構成比を18%にまで高める。</li><li>・PB商品の家庭紙と飲料PETボトルの全体の80%について持続可能な認証原料を利用</li><li>・リユースにつながる家庭内在庫の受け入れ・寄付活動を全店舗で実施</li><li>・資源の店頭回収実施率58%の達成</li><li>・売上原単位あたりのCO<sub>2</sub>排出量を20%削減(ドライセンター配送:2013年対比)</li><li>・ビジネスパートナーに対して、同社サステナビリティ方針及びそれに関する取り組み活動を文書及びWEBサイトにて周知</li></ul>
社会面の KPI	<ul style="list-style-type: none"><li>・店舗が所在する全ての自治体との災害協定を締結</li><li>・店舗所在地の各自治体と災害時における物資の共有や施設使用に関する協定を締結</li><li>・授乳スペースと休憩スペースを全店舗に設置</li><li>・情報セキュリティに関する教育を年4回実施</li><li>・全従業員に対し、コンプライアンスに関する理解度測定を年2回実施</li><li>・正社員全社離職率6%以下</li><li>・自己申告の仕事・職場環境等における肯定的回答率82.5%の達成</li><li>・管理職の女性比率を12.5%超の達成</li></ul>
経済面の KPI	<ul style="list-style-type: none"><li>・男性の育児休業取得率を2027年度までに100%とする。</li></ul>

以上